

チェコ上院選挙最終結果

平成24年10月22日
在チェコ日本国大使館

10月19日及び20日、チェコ上院選挙第2回投票（決選投票）が実施されたところ、結果概要は以下のとおり。本件は、12日及び13日の第1回投票で当選に必要な50%以上の票を得た候補がいなかったことを受け、各選挙区上位2候補間で行われたもの。

結果概要

改選対象となった全27選挙区（全体の3分の1議席）において、上位2候補者による決選投票が行われた結果、最大野党・社会民主党（CSSD）が計13議席を獲得し、上院で単独過半数を占めるに至った。連立与党は大幅に議席を失い、また12候補が決選投票に進出した共産党は多くの選挙区でCSSDに敗れる形となった。

1 投票結果

12日及び13日の第1回投票において、改選対象となった全27選挙区（全体の3分の1議席）で当選者が確定しなかったことを受けて、19日及び20日に上位2候補者による決選投票が実施されたところ、今次改選対象選挙区における政党別議席獲得数は以下のとおり。平均投票率は18.6%（前回2010年の第2回投票は24.6%）。

- 社会民主党（CSSD）：13
- 市民民主党（ODS）：4
- TOP09：1
- キリスト教民主同盟・人民党（KDU-CSL）：1
- 共産党（KSCM）：1
- その他の政党・連立・無所属：7

2 今次選挙結果を受けた上院における政党別議席数

（網掛けは与党／（）内は今次改選対象議席数、[]内は今次選挙結果に基づく議席の増減数）

政党名	選挙前	選挙後
市民民主党（ODS、中道右派）	24（13）	15[－9]
TOP09（中道右派）	5（3）	3[－2]
社会民主党（CSSD、中道左派）	38（5）	46[＋8]
キリスト教民主同盟・人民党（KDU-CSL、中道）	7（3）	5[－2]
チェコ・モラヴィア共産党（KSCM、左派）	2（1）	2[±0]
その他の政党・無所属	5（2）	10[＋5]
合計	81（27）	81

（参考1）チェコ上院選挙

チェコ上院（定員81名、任期6年）は、2年毎に定員の3分の1である27名を改選（小選挙区制）。第1回投票においては、各選挙区で得票数50%以上の最多得票者が当選。第1回投票で50%以上の票を得る候補者がいない場合は、上位2候補者で決選投票を行い、得票数の多い方が当選。

（参考2）チェコ国会制度

上院及び下院の二院制。下院のみが憲法、予算、選挙法等に関し審議・票決し、内閣信任・不信任の表明する権限を有する。また、法案は下院先議（上院で否決されても再可決可能）となっているなど、下院が優越。

下院構成（定員200議席、与党は斜線表記）：CSSD（中道左派）54、ODS（中道右派）51、TOP09（中道右派）41、KSCM（左派）26、公共の物（VV：中道右派）12、LIDEM（中道右派）8、その他8